

高等学校 国語科 指導案

実施日	平成十五年十月十七日(金)二校時	実施クラス	普通科 二年E組(三十四名)	指導者	教諭 大石 敦子
科目名	古典講読	指導領域	「読むこと」		
単元名	徒然草	教材名	古典随筆選(筑摩書房)『徒然草』「さしたることなくて」(第一七〇段)		
指導事項	文章や作品に表れた思想や感情を的確に読み取り、生活や人生について考えること。				
単元の目標	<p>一 優れた古典随筆作品である『徒然草』の文章を適切に音読(朗読)でき、表現に即した的確な口語訳ができる力を育てる。</p> <p>二 他の章段にも触れながら筆者の思想、筆者の目指す生き方を読み取り、柔軟で示唆に富んだものの見方が現代の自分の生き方にも通じることを理解させる。</p> <p>「読む能力」…………… 語句の意味・用法を理解しながら、古典文章の適切な音読(朗読)ができる。</p> <p>筆者の心の動きを表現に即して丹念にとらえながら、筆者のものの見方を的確に理解することができる。</p> <p>「関心、意欲、態度」… 『徒然草』と筆者に対する興味関心を更に深め、自己と関わらせながら他の章段も積極的に読もうとする姿勢がある。</p>				
評価の観点と評価の規準	<p>古典講読では、教科書に採用されている『枕草子』を中心に講読を進めている。「書くこと」「話すこと」とも関連させながら一つの作品を集中して読み進めることで、古典作品の世界を深く読み味わうことを目標とする。一期は文法の基本事項の復習をし、『徒然草』を読んだ。二期は『枕草子』を読み、三期は再び『徒然草』を読む。一期で親しみを持った作品ではあるが、三期には筆者の人間の捉え方、ものの見方を更に理解すると共に、現代の我々の生き方と対比させながら作品に向かわせることを通し、随筆をより深く読み味わうことを目指していく。</p>				
年間指導計画における位置付け	<p>一 時間目：本文を読み、内容の概略を把握する。学習プリント(一)で重要な語句の意味・用法を確認する。</p> <p>二 時間目：本文を口語訳する。主な助動詞の文法的意思と用法を確認する。</p> <p>三 時間目：他人との付き合いについて、「作文のためのアンケート・メモ」をもとに作文し、自分の生き方、他人との関わり方を振り返る。</p> <p>四 時間目：学習プリント(二)で徒然草の他の章段の記述(口語訳)を読み、「他人」と「自分」に関わる兼好法師の考えを理解する。</p> <p>五 時間目：兼好法師の目指す生き方を踏まえてこの章段の主題をつかみ、現代や自分の生き方に引きつけて本文を読み味わう。【本時】</p>				
単元「さしたることなくて」の指導計画	<p>冒頭と末尾の記述を比較し、筆者が時間の浪費については否定しながらも、気の合う他人との心の交流は重視していることを理解し(主題の把握)、筆者の柔軟なものの見方・思想が、現代や自己とどう関わってくるかを考え、文章を読み味わう。</p>				
本時の目標	<p>冒頭と末尾の記述を比較し、筆者が時間の浪費については否定しながらも、気の合う他人との心の交流は重視していることを理解し(主題の把握)、筆者の柔軟なものの見方・思想が、現代や自己とどう関わってくるかを考え、文章を読み味わう。</p>				
過程	指導内容	指導者	学習活動	学習者	評価の規準と評価方法
		学習者			
導入	<ul style="list-style-type: none"> 前時の内容の復習 本時の学習目標の確認 	<p>昨日までの学習内容を振り返らせる。</p> <p>本時の学習課題を提示する。</p> <p>本文の冒頭と末尾の内容を比べるなどのような関係になっているか。</p> <p>現代の我々の問題と本文の主題はどう関わるか。</p>	<p>学習プリント(二)で、本文に関わる他の章段の内容を確認する。</p> <p>本時の学習課題、を確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 本文の音読(朗読) 学習課題 <p>両者の関係について考えたことを発言する。</p> <p>《予想される回答》</p> <p>矛盾がある</p> <p>訪問する時とされる時の違い</p> <p>用事がある時と特にない時の違い</p>	<ul style="list-style-type: none"> 前時の学習内容を想起し、学習に向かう姿勢ができてきているか。(発言・観察)
展開	<ul style="list-style-type: none"> 兼好法師の目指す生き方についての理解 兼好法師が他人(友人)に求めるものについての理解 主題の把握 	<p>初めの三行の理由・根拠に当たる部分を確認させ、「よるすの…益なし」について、筆者が考える「益」のある時間の過ごし方を想起させる。</p> <p>* 資料での学習を踏まえる</p> <p>終わりの三行で述べられている「人」とはどのような人のことか、考えさせる。</p> <p>* 資料での学習を踏まえる</p> <p>一見矛盾しているようだが、矛盾ではなく筆者の求める生き方が示されていることを理解させる。</p> <p>学習課題</p> <p>この章段の主題を確認させる。</p> <p>現代の私達にとって有効なアドバイスとなるのは冒頭と末尾と、どちらの内容だと考えるのか、班毎に検討させ発表させる。理由・根拠も示させる。</p> <p>現代の我々の生き方を振り返らせ、筆者の述べていることが我々の生き方に示唆を与えることを認識させる。</p> <p>作文で出された話題を提示し、自分達に対しても対人関係の在り方は切実な問題であることを示す。</p>	<p>兼好法師が仏道に専心することを重視していたことを確認する。</p> <p>心の通じ合う「人」との交流を大切にしていたことを理解する。</p> <p>冒頭と末尾とは矛盾せず、目的ある訪問をする時の心得と、用件や時間に縛られない、心の通う人との自由な交流の喜びについて述べていることを確認する。</p> <p>学習課題 を踏まえ、学習課題 について考える。班ごとに検討し、意見をまとめる。</p> <p>代表者は班の意見とその理由・根拠を発表する。</p> <p>《「冒頭」に偏ると予想される》</p> <p>どちらも我々の生き方に示唆を与えることを認識する。</p> <p>作文の内容を想起し、主題が自分の生き方とも関わることを理解する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 一斉読み。 <p>本時の学習を振り返り、筆者と自分との間に時代を超えて通底するものがあることを読み取る。</p> <p>次時の学習内容を確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 適切な音声で本文を音読(朗読)できているか。朗読を聴く態度ができてきているか。(観察)
終結	<ul style="list-style-type: none"> 本時のまとめ 	<p>主題を踏まえた上で、現代の我々の抱える問題と兼好の考え方との関連性の検討</p>			<ul style="list-style-type: none"> 適切な朗読ができたか。兼好の思想を理解し、自分の生き方と関わらせて読むことができたか。(発言)

* 添付資料 1 「さしたることなくて」本文 2 学習プリント(一)(二) 3 作文のためのアンケート・メモ 4 生徒作文

一次の重要語句の品詞と意味を答えなさい。()に品詞を記入する。

- ① がり ()
- ② 果つ ()
- ③ むつかし ()
- ④ 障る ()
- ⑤ いとはし ()
- ⑥ わろし ()
- ⑦ 心づきなし ()
- ⑧ なかなかなり ()
- ⑨ つれづれなり ()
- ⑩ のどかなり ()
- ⑪ 物語 ()
- ⑫ よし ()
- ⑬ 聞こえさす ()

二 上の言葉の「おし」「おた」「おたし」「おたしむ」「おたしむる」「おたしむる」の関係をたずねて調べて記入してみよう。

【他人との付き合いについて考える】 作文のためのアンケート・メモ

選択するものは○で囲み、記述するものは差し障りのない程度で具体的に書いて下さい。

① あなたは他人と付き合うのが好きですか。

とても好き・どちらかというと好き・あまり好きではない・好きではない

② どのような人とよく付き合いますか。

③ 他人との付き合いについて、日頃の程度の関係がありますか。良く話をする人を何人でも挙げてください。

(例) 母・弟・部活動の先輩 など

(一) 年上の人・・・

(二) 年下の人・・・

(三) 同年代の人・・・

④ その中でいちばん親しく付き合える人・心を許せる人を挙げるとするとどのような人ですか。

同年代の人 → クラスや学年の友人・部活動の友人・中学時代の友人

家族 → 父・母・姉・兄・妹・弟・祖父・祖母・おじ・おば・いとこ

部活動関係(先輩・後輩・コーチ)

学校の先生(担任・部活動顧問・小学校、中学校の時の先生)

家族や学校以外の友人、知人

その他()

⑤ 他人とのコミュニケーションの手段として、どのようなものをよく使いますか。順に三つ挙げてください。

(例) 直接話す、手紙・メモ、電話、メール、など

(一) 年上の人・・・ ①

②

③

(二) 年下の人・・・ ①

②

③

(三) 同年代の人・・・ ①

②

③

⑥ 他人との付き合いで楽しい時・心安らぐ時というのはどのような時ですか。

⑦ 他人の家を訪問する時というときどのような時ですか。

⑧ 他人との付き合いに関わって、困った時、悩んでしまう時というのはどのような時ですか。また今、困っていること、悩みを挙げるとどのような時ですか。

⑨ 他人との関係で悩んだ時、解決のためにどうしますか。(二に○)

ア・友人に相談する。

イ・親や家族に相談する。

ウ・学校の先輩に相談する。

エ・一人で解決する努力をする。

オ・本などに解決のヒントを求めると。

カ・成り行きにまかせる。

⑩ 他人との付き合いで、気を付けていることがあれば、挙げて下さい。

()